

# コロナ後の世界を読み解く！ 緊急特別レポート

## 野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨選択型)

毎月分配型／年2回決算型

- 円コース ■米ドルコース ■ユーロコース
- 豪ドルコース ■ブラジルリアルコース ■南アフリカランドコース
- トルコリラコース ■通貨セレクトコース ■メキシコペソコース



# 新型肺炎の影響を受けつつも 投資妙味が高まる米国ハイ・イールド債券



ポイント

1. セクター毎に新型肺炎の影響度合いは異なる
2. スプレッドが拡大し、割安感が高まっている
3. 米国ハイ・イールド債券市場のリスクシナリオ
4. ファンドの魅力

## 1. セクター毎に新型肺炎の影響度合いは異なる

### 新型肺炎の影響を受けているセクターは全体の約3割

新型肺炎の米国ハイ・イールド債券市場への影響はセクター毎に異なると見えています。新型肺炎の影響を既に受けているセクターとしてエネルギー、娯楽、小売り、自動車、輸送があげられます。エネルギーは外出規制に伴う燃料需要の低下、娯楽・小売り・自動車は外出規制に伴う店舗の閉鎖、輸送は外出規制に伴う需要の低下の影響を受けております。反対に、新型肺炎の影響をあまり受けていないセクターとして公益、不動産、メディア、通信、テクノロジーがあげられます。公益は生活必需品であり、不動産は利下げに伴う住宅ローン金利低下による購買意欲、メディアは外出規制に伴う視聴者の増加、通信は外出規制に伴うインターネット利用の増加、テクノロジーはオンラインによる機器購入需要に支えられると考えます。米国ハイ・イールド債券市場へ占める比率でみると、新型肺炎の影響を既に受けているセクターが市場全体の約30%、あまり影響を受けていないセクターが約30%、残り約40%が今後の状況次第であると言えます。

### 各セクター毎の新型肺炎の影響度合い

セクター	市場比率	新型肺炎の影響度合い
エネルギー	12.0%	高
娯楽	4.9%	高
小売り	4.6%	高
自動車	4.0%	高
輸送	1.2%	高
基礎産業	9.9%	中立
ヘルスケア	10.2%	中立
消費	5.4%	中立
資本財	6.4%	中立
サービス	5.5%	中立
金融サービス	4.0%	中立
銀行	1.8%	中立
保険	1.1%	中立
メディア	10.3%	低
通信	9.4%	低
テクノロジー	5.2%	低
公益	2.7%	低
不動産	1.6%	低

時点(市場比率)：2020年4月末  
指数：ICE BofA US High Yield Constrained Indexを基に算出

※「新型肺炎の影響度合い」はNCRAM社独自の判断基準に基づきます。

(出所) ICEデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## 2. スプレッドが拡大し、割安感が高まっている

### デフォルト率の行方

実質的な運用を行うNCRAM社の予想では、米国の経済成長について、今年の第2四半期に急激かつ一時的にマイナスとなり、年後半にかけて回復すると考えています。米国ハイ・イールド債券市場のデフォルト率については、NCRAM社内の各アナリストが予想したセクターごとのデフォルト率を勘案すると、今後1年でデフォルト率は7～8%程度になると予想しています。今後デフォルト率は上昇を見込んでいますが、経済が回復するにつれて、デフォルト率は2021年半ば頃には過去平均以下に戻るとNCRAM社では考えております。

### 米国ハイ・イールド債の今後の見通し

今年から来年にかけての米国ハイ・イールド債券から得られるリターンについて考えてみると、足元では、過去20年程度の平均値に比べて、デフォルト率が高く、スプレッドが拡大（5月15日時点で7.8%と過去平均の5.6%を2%強上回る水準）、債券価格も下落しています。つまり、債券利回りは高く、価格は低いと言えます。

NCRAM社としては来年にかけての景気回復、および、それに伴うデフォルト率の低下などを見込んでおります。その結果、次の3つのポイントから米国ハイ・イールド債市場には高いリターンを期待しています。その3つとは、①足元の高い利回りを享受し続けること、②デフォルトを回避できる債券には見直し買いが入って価格が上昇すること、③デフォルトしてしまう債券が出るにしてもデフォルト率が過去平均よりも低い水準に収まると見込んでいることです。

デフォルト率の推移



期間：1997年1月末～2020年4月末、月次  
 (出所) J.P.Morgan社のデータを基に野村アセットマネジメント作成

スプレッドの推移



期間：1996年12月末～2020年4月末、月次  
 スプレッド：米国ハイ・イールド債の利回り-米国5年債の利回り  
 米国ハイ・イールド債：ICE BofA US High Yield Constrained Index  
 米国5年債：ICE BofA Current 5-Year US Treasury Index  
 (出所) ICEデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## 2. スプレッドが拡大し、割安感が高まっている

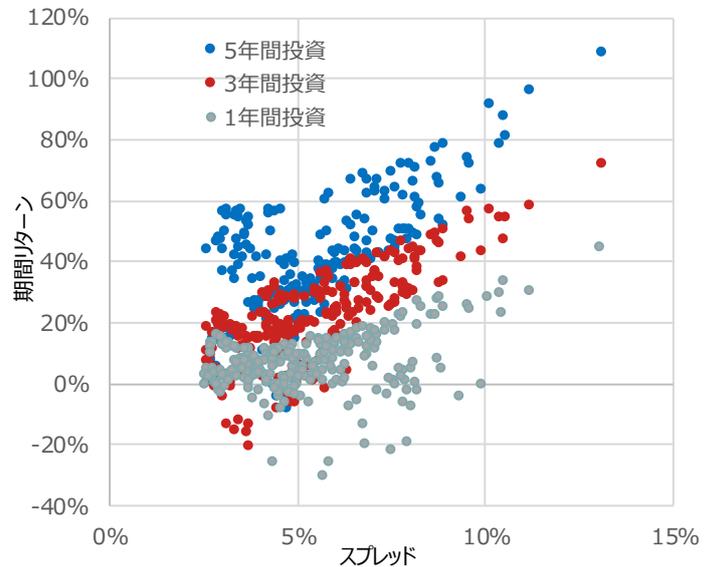
### スプレッドが拡大した時に投資することで高いリターンが期待される

右上図ではスプレッドと期間リターンの関係を示した図で、各点は1996年12月末から直近まで、毎月末に米国ハイ・イールド債に投資した場合の、投資時点でのスプレッド水準を横軸、期間リターンを縦軸としたものです。灰色の点が1年間投資した場合、赤色の点が3年間投資した場合、青色の点が5年間投資した場合を表します。1年間投資の灰色のケースを見ると、スプレッドが高い時に投資を行うことで、より高いリターンを得られたことが分かります。更に、投資期間を3年（赤色）、5年（青色）と長期化することにより、更に高いリターンを得られたことも分かります。

### 足元は高水準のリターンを期待できる局面

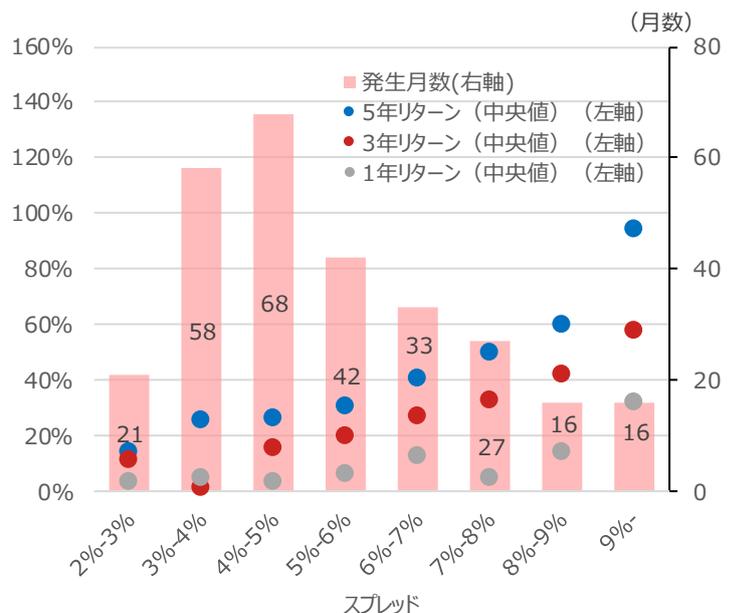
右下図は、右上図を集計したもので、各スプレッド水準の発生月数をピンク色の棒線、各スプレッド水準と期間リターンの中央値を点で表した図です。スプレッド水準が高い局面は多くはありませんが、そうした局面で投資をすると、高いリターンが期待できることが分かります。2020年4月末時点でのスプレッドである7.6%を右下図で見ると、過去の発生月数は右から3番目の27ヵ月と稀少なケースであり、期待リターンは、3年リターンで33%、5年リターンで50%（共に中央値）という高水準のリターンを期待できる局面であると言えます。

### スプレッドと期間リターンの関係



期間：1996年12月末～2020年4月末、月次  
 スプレッド：米国ハイ・イールド債の利回り-米国5年債の利回り  
 米国ハイ・イールド債：ICE BofA US High Yield Constrained Index  
 米国5年債：ICE BofA Current 5-Year US Treasury Index  
 (出所) ICEデータを基に野村アセットマネジメント作成

### スプレッドと期間リターン（中央値）の関係



期間：1996年12月末～2020年4月末、月次  
 スプレッド：米国ハイ・イールド債の利回り-米国5年債の利回り  
 米国ハイ・イールド債：ICE BofA US High Yield Constrained Index  
 米国5年債：ICE BofA Current 5-Year US Treasury Index  
 (出所) ICEデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

### 3. 米国ハイ・イールド債券市場のリスクシナリオ

#### 景気後退リスク

新型コロナウイルスの世界的大流行に対応するための都市封鎖政策は、世界的に消費と需要の低迷をもたらしています。米国は景気後退に陥り、2020年第2四半期の成長率が最も低調となるリスクがあると見ております。しかし、この景気後退は一時的なものであり2020年第3四半期以降は景気は回復し、これに伴い、今後1年でデフォルト率は7.0～8.0%程度になると予想しています。今後デフォルト率は上昇しますが、経済が回復するにつれて、デフォルト率は2021年半ば頃には過去平均以下に戻ると考えています。

#### 経済活動再開に伴う「感染第2波」のリスク

早期に経済活動を再開することで新型コロナウイルスの感染「第2波」に見舞われ、再び都市封鎖などの活動制限がかかることで、将来の経済成長の重石となるリスクがあると考えます。CDC（米疾病対策センター）が発表する経済活動再開に関するガイドラインを注視する必要があるでしょう。

#### 原油価格の下落リスク

サウジアラビアとロシアの対立に伴う原油供給過多が、新型コロナウイルスによる原油需要不足と重なって劇的な原油価格下落をもたらしました。軟調な原油価格に対応するために、5月からサウジアラビア、ロシアなどの産油国は協調減産を開始し、5月11日にはサウジアラビアなどの産油国が6月から追加減産を行うことを発表しましたが、新型コロナウイルスに伴う需要不足が引き続きリスクであると考えます。米国ハイ・イールド債券市場においてエネルギーセクターは市場価格ベースで約12%程度の構成比率（2020年5月15日時点）を占めており、原油価格の先行きは注視する必要があると考えています。

<当資料で使用した指数の著作権等について>

- 「ICE BofA US High Yield Constrained Index SM/®」、及び、「ICE BofA Current 5-Year US Treasury Index SM/®」は、ICE Data Indices, LLCまたはその関連会社の登録商標です。
- ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。パークレイズは、ライセンスに基づき使用されているパークレイズ・バンク・ビーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・パークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## 4. ファンドの魅力

2020年4月9日、FRB（米連邦準備制度理事会）は債券購入プログラムにフォーリン・エンジェル（投資適格債からハイ・イールド債へ格下げされた債券）と米国ハイ・イールド債ETFを含めると発表しました。FRBが購入対象とするフォーリン・エンジェルは、3月22日時点で2社以上の大手格付機関から格付が少なくともBBB-/Baa3を付与されており、購入時点で2社以上の大手格付機関から格付が少なくともBB-/Ba3を付与されているものとなります。一方、ETFを通じては全格付の米国ハイ・イールド債が購入対象となります。

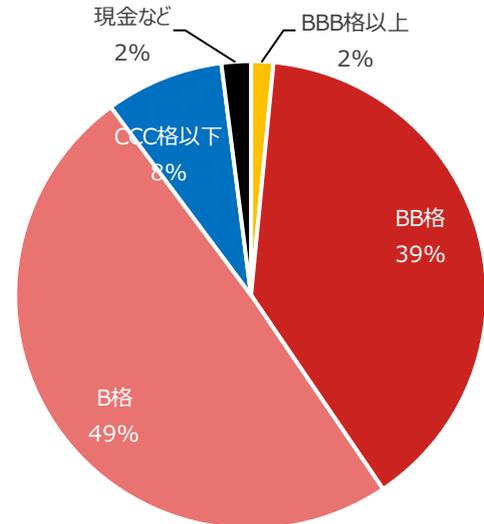
債券購入プログラムは2.3兆米ドル規模で行われ、そのうち、投資適格社債およびハイ・イールド債を含めた社債購入額は7,500億米ドルとなります。投資適格社債の時価総額が4.9兆米ドル、ハイ・イールド債の時価総額が1.1兆米ドルであることから（いずれも2020年4月末時点）、約1割強の資金が社債市場に供給されることとなります。ハイ・イールド債の中でも相対的に高い格付けであるBB格、B格を中心に投資を行う当ファンドは、上記のFRBによる金融政策の恩恵を受けやすいことから今後の高いリターンが期待できます。

### ハイ・イールド債の格付け

格付	S&P社	Moody's社	
高	AAA	Aaa	↑ 投資 適格債
	AA	Aa	
	A	A	
	BBB	Baa	
	BB	Ba	↓ ハイ・イールド債
	B	B	
	CCC	Caa	
	CC	Ca	
	C	C	
低	D	C	

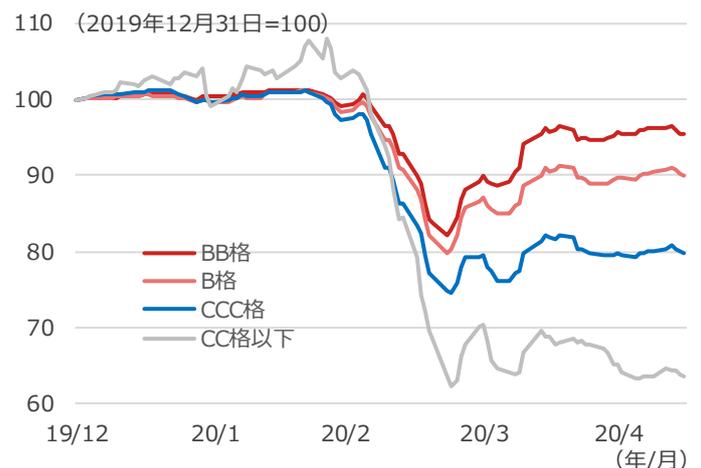
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

### 当ファンドの格付別配分比率



時点：2020年4月30日現在  
（出所）野村アセットマネジメント作成

### 格付別リターン推移



期間：2019年12月31日～2020年5月15日、日次  
各指数：ブルームバーグ・バークレイズ米国ハイ・イールド社債インデックス  
（出所）ブルームバーグ・バークレイズのデータを基に野村アセットマネジメント作成

## 「野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨選択型）」

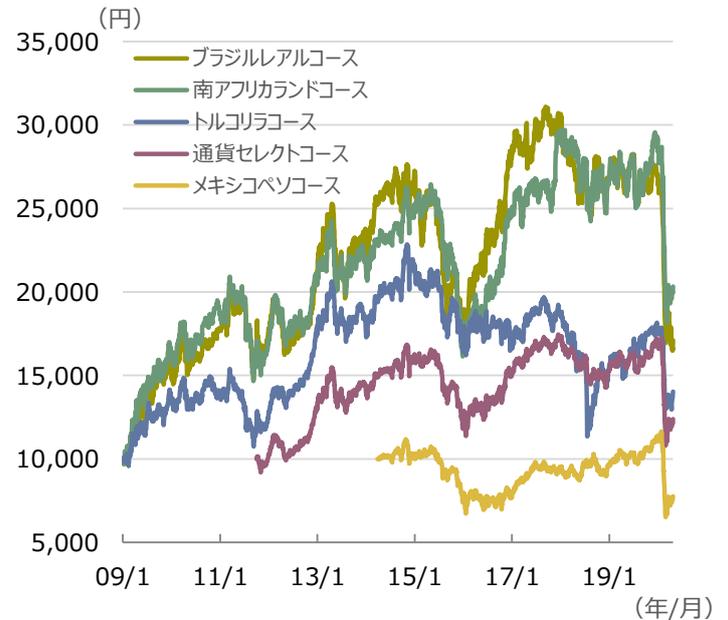
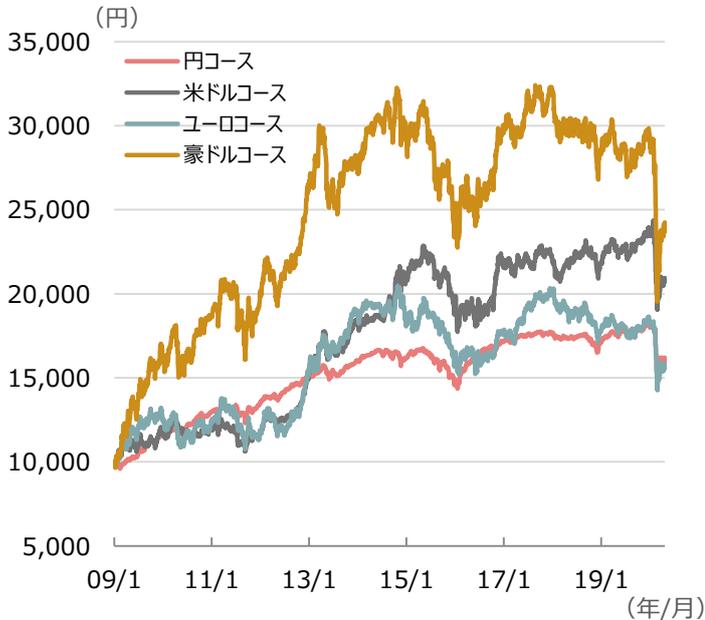
## ファンドの運用状況

期間：2009年1月28日（設定日）～2020年5月20日、日次

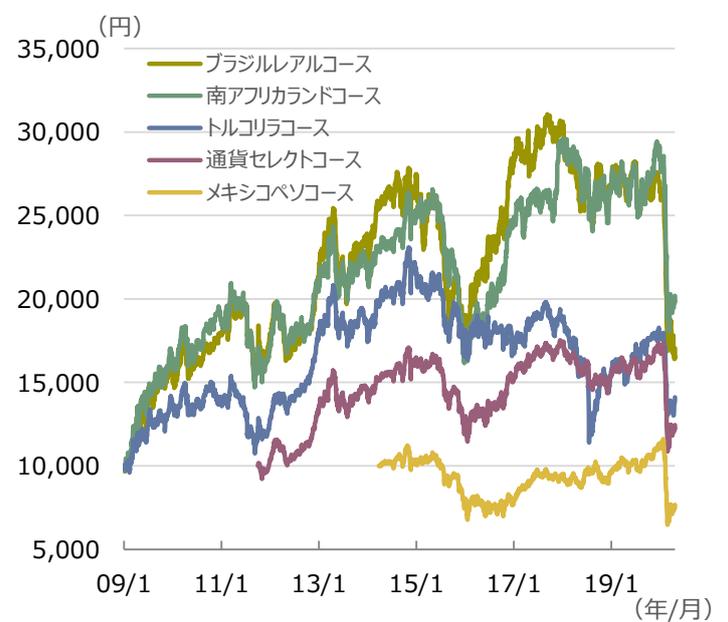
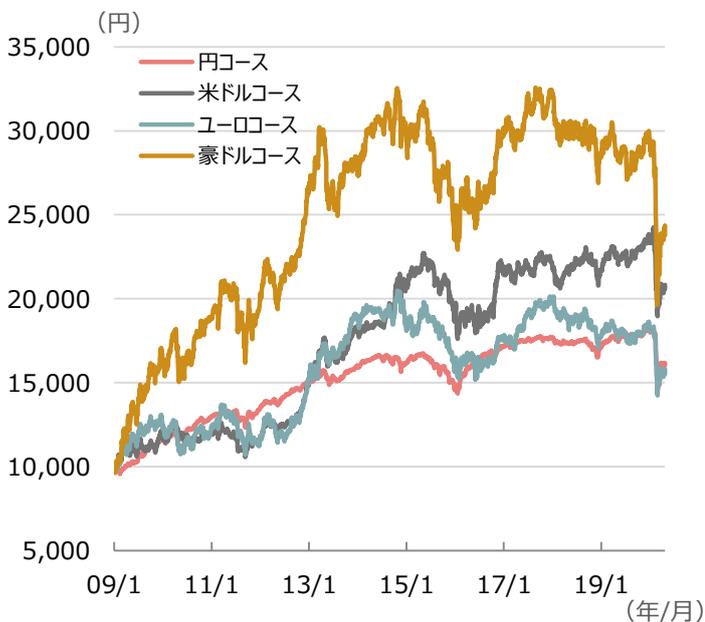
\*「通貨セレクトコース」の設定日は2011年10月27日、「メキシコペソコース」の設定日は2014年4月22日

## ファンドの基準価額（分配金再投資）の推移

## ● 毎月分配型



## ● 年2回決算型

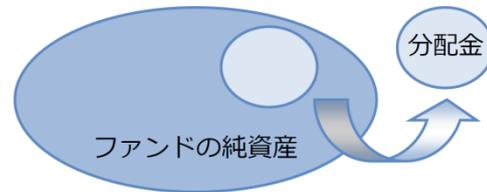


基準価額（分配金再投資）とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

**上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。**

## 分配金に関する留意点

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。



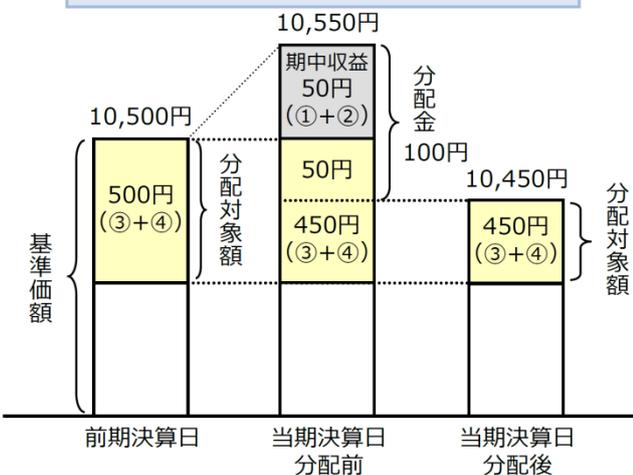
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

- ・ 計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

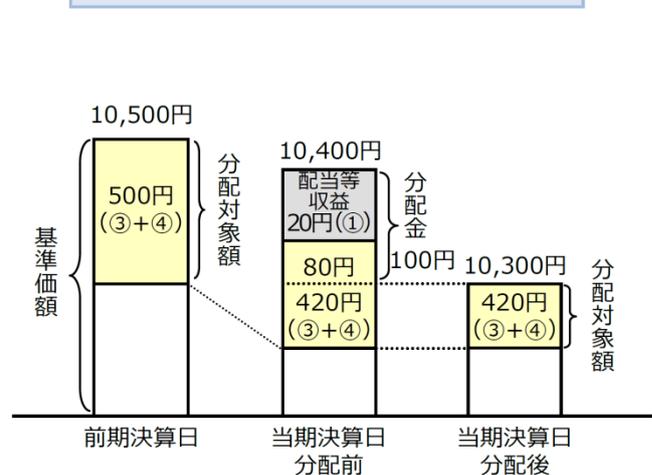
※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

前期決算から基準価額が上昇した場合

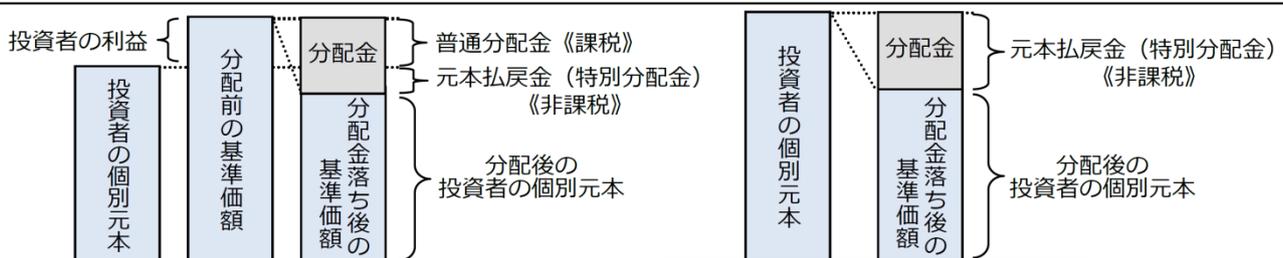


前期決算から基準価額が下落した場合



- 投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

- ◇ 普通分配金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
- ◇ 元本払戻金（特別分配金） … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。



※ 投資者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

## 「野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨選択型）」

## 【ファンドの特色】

- 「野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨選択型）」は、18本のファンド（「毎月分配型」と「年2回決算型」を有する、為替取引手法の異なる9つのコース（円コース、米ドルコース、ユーロコース、豪ドルコース、ブラジルリアルコース、南アフリカランドコース、トルコリラコース、通貨セレクトコース、メキシコペソコース））から構成されています。
- 高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いません。
- 米ドル建ての高利回り事業債（ハイ・イールド・ボンド）を実質的な主要投資対象<sup>\*</sup>とします。  
※「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 円建ての外国投資信託「ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。  
・「ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド」には、為替取引手法の異なる9つのクラスがあります。

コース名	各コースが投資対象とする外国投資信託の為替取引手法
円コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	米ドル建て資産を、原則として対円で為替ヘッジを行いません。
米ドルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	米ドル建て資産について、原則として対円で為替ヘッジを行いません。
ユーロコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り、ユーロを買う為替取引を行いません。
豪ドルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り、豪ドルを買う為替取引を行いません。
ブラジルリアルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り、ブラジルリアルを買う為替取引を行いません。
南アフリカランドコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り、南アフリカランドを買う為替取引を行いません。
トルコリラコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り、トルコリラを買う為替取引を行いません。
通貨セレクトコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り、選定通貨 <sup>*</sup> （米ドルを除く）を買う為替取引を行いません。
メキシコペソコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り、メキシコペソを買う為替取引を行いません。

※選定通貨は、投資対象とする外国投資信託の副投資顧問会社を選定した通貨を指します。  
詳細は、交付目論見書の「各コースが投資対象とする外国投資信託の概要」の投資方針をご覧ください。

- 通常の場合においては、「ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド」への投資を中心とします<sup>\*</sup>が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。  
※通常の場合においては、「ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。
- 各コースはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- 「野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨選択型）」を構成する「毎月分配型」のファンド間および「年2回決算型」のファンド間でスイッチングができます。

## ●分配の方針

## ◆毎月分配型

原則、毎月25日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行いません。

分配金額は、分配対象額の範囲で委託会社が決定するものとし、原則として利子・配当等収益等を中心に分配を行いません。

ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合があります。また、毎年1月および7月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。

※コースによっては、投資信託約款上「原則として、利子・配当等収益等を中心に安定分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。また、基準価額の水準、運用の状況等によっては安定分配とならない場合があることにご留意下さい。

## ◆年2回決算型

原則、毎年1月および7月の25日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行いません。

分配金額は、分配対象額の範囲で、原則として利子・配当等収益等および基準価額水準等を勘案して委託会社が決定するものとします。

\* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

## 「野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨選択型）」

## 【投資リスク】

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券等に実質的に投資する効果を有しますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

## 【お申込メモ】

- 信託期間 2024年1月25日まで
 

円コース、米ドルコース、ユーロコース、豪ドルコース、ブラジルリアルコース、南アフリカランドコース、トルコリラコース	2009年1月28日設定
通貨セレクトコース	2011年10月27日設定
メキシコペソコース	2014年4月22日設定
- 決算日および収益分配 【毎月分配型】年12回の決算時（原則、毎月25日。休業日の場合は翌営業日）に分配の方針に基づき分配します。【年2回決算型】年2回の決算時（原則、1月および7月の25日。休業日の場合は翌営業日）に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌々営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1万口単位（当初元本1口＝1円）または1万円以上1円単位  
※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌々営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「毎月分配型」のファンド間および「年2回決算型」のファンド間でスイッチングが可能です。  
※販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日あるいは申込日の翌営業日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合または12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。  
・ニューヨーク証券取引所 ・ニューヨークの銀行  
・ロンドンの銀行 ・ルクセンブルクの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時（スイッチングを含む）および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 【当ファンドに係る費用】

(2020年6月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%（税抜3.0%）以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用（信託報酬）	ファンドの純資産総額に年0.968%（税抜年0.88%）の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質にご負担いただく信託報酬率 ・各コース（通貨セレクトコースを除く）：年1.668%程度（税込） ・「通貨セレクトコース」：年1.818%程度 <sup>(注)</sup> （税込） (注)純資産総額によっては、記載の信託報酬率を下回る場合があります。 *ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。
◆その他の費用 ・手数料	組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額を示すことができません。
◆信託財産留保額（ご換金時、スイッチングを含む）	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

## ◆設定・運用は

## 野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会/  
一般社団法人日本投資顧問業協会/  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

●サポートダイヤル ☎ 0120-753104 <受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<http://www.nomura-am.co.jp/>



**【当資料について】**

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

**【お申込みに際してのご留意事項】**

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- 投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

# 野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨選択型)

## お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
ごうぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第43号	○			
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第36号	○			
野村証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。  
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。